

令和3年度 授業評価結果

1. 授業評価の目的

千葉県立野田看護専門学校では、教育の質の向上を図るため「授業評価」を行っています。授業評価は、非常勤講師・専任教員が実施した授業について、学生からの授業評価結果をもとに教育水準の維持・向上や創意工夫ある教育の追及を行い、教育の質の向上に反映させることを目的としています。

2. 実施方法

本校では平成21年度から授業評価に取り組んでいます。思案を重ね平成28年4月1日から、現行の評価項目（非常勤講師は6項目、専任教員は9項目）に対して、4段階の評価尺度（とてもそう思う・まあまあそう思う・あまりそう思わない・全くそう思わない）で実施しています。学生は、授業終了後に授業評価の目的・個人情報保護等について説明を受け、アンケートに回答しています。また、令和4年度から電子ネットワークシステムを取り入れ、すべての評価票配布・回答収集・集計をペーパーレス化しました。

評価結果は、専任教員にフィードバックされ、授業開発に役立てられています。また、年度末には総合的な評価を行い、次年度の課題の明確化とカリキュラムの改善に活用しています。結果の公表にあたっては、学生・非常勤講師・専任教員に倫理的配慮の説明を行っています。

3. 授業評価集計結果（両学科）

本校は、新型コロナウイルス感染症に伴い、分散授業・リモート授業を行い感染症拡大予防に取り組んできました。令和3年度の授業評価結果においては、分散授業やリモート授業を含めた結果になっています。臨地実習評価は、学内実習・実習時間が異なる実習を含んでいます。